

新型コロナウイルスの感染拡大防止に御協力をお願いします

- ・手洗い・うがいを励行しましょう
- ・密閉、密集、密接の3つの密を避けましょう
- ・感染リスクの高い地域への移動を避けましょう

はままつ 市議会だより

第188号

令和3年8月5日

身近な市議会を目指して



もくじ contents

◎5月定例会のあらまし	P2
◎正副議長プロフィール	P3
◎行政区再編に関する協議の経過	P3
◎委員会の構成	P4
◎常任委員会の状況	P5
◎代表・一般質問	P6
◎政務活動費の決算状況	P9

ボッティチェリへのオマージュ「Venus and Mars」の模写
藤井フミヤ 2019年制作 70×179cm ボールペン 紙

© FFM2021

～浜松市美術館 「藤井フミヤ展」より～

市議会のくわしい情報、会議の映像は
ホームページで公開しています

浜松市議会

検索

スマートフォンはこちらから →



5月定例会

議長に和久田哲男議員、副議長に戸田誠議員を選出

コロナ関連の経済対策や貧困対策など補正予算53億円を可決

5月定例会は、5月20日から6月16日までの28日間にわたって開催しました。

本定例会では、3年度一般会計補正予算や美術館条例の一部改正など市長提出の18件、副市長選任など人事案件6件のほか、議会提出の意見書5件などの審議を行い、いずれも原案のとおり可決、同意しました。このほか、場外舟券売り場設置への協力を求める請願を採択しました。

また、正副議長選挙を行い、議長に和久田哲男議員、副議長に戸田誠議員を選出しました。



投票の様子(議長選挙)

可決した主な議案

3年度一般会計補正予算 総額52億9700万円

- ◆橋りょう及び道路舗装の長寿命化を図る維持修繕や有玉南初生線バイパスのスマートインターチェンジ関連整備 20億751万円
- ◆飲食業・小売業支援のため、電子決済サービスを活用したポイント還元事業の実施 10億円
- ◆低所得のひとり親世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の支給 3億8136万円
- ◆児童・生徒に1人1台配備する学習用タブレット型端末の前倒し整備 2億6359万円
- ◆はままつ安全・安心な飲食店認証制度認証店舗を利用した際の飲食代を助成するキャンペーンの実施 1億3550万円
- ◆クラスターが発生し病院経営に多大な影響が生じた二次救急医療機関への支援 1億2000万円
- ◆市役所窓口や指定管理施設など20か所におけるキャッシュレス決済の導入 1669万円
- ◆経済的に困窮している子育て世帯に食料品や生活用品の無料配付会を開催 1125万円
など

北区・浜北区の光ファイバ設備の譲渡

●市有財産の無償譲渡

今後更新が見込まれる光ファイバケーブル設備を、整備当初から維持管理を委託していた通信事業者に無償譲渡します。これにより市の負担を削減し、災害時の迅速な対応や効率的・効果的な整備が期待されます。

中央図書館の大規模改修工事

●工事請負契約締結

中央図書館の長寿命化を図るため、大規模改修工事の契約を締結します。これに伴い4年7月(予定)まで中央図書館は休館となりますが、臨時窓口を近隣に設け一部サービスを継続しています。

	30日	25日	24日	23日	16日	15日	8日	7日	4日	3日	2日	(6月)	31日	20日	18日	13日	11日	(5月)	
	行財政改革・大都市制度調査特別委員会	調査特別委員会	市民文教委員会現地視察 大型公共施設建設	総務委員会現地視察	建設消防委員会現地視察	環境経済委員会現地視察	厚生保健委員会現地視察	制度調査特別委員会	行財政改革・大都市制度調査特別委員会 定例会閉会	議会運営委員会 本会議(採決・5月)	建設消防・市民文教高委員会	各常任委員会	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(代表質問)	議会運営委員会	開会・議案上程	行財政改革・大都市制度調査特別委員会	各常任委員会

議会活動の経過

5月定例会において、新しい正副議長を選出しました。



議長 **わくだ てつお**
和久田 哲男

西区選出、73歳、当選5回
この間、第82代副議長、議会運営委員長、地方創生調査特別委員長、厚生保健委員長などを歴任。

会派：自由民主党浜松
座右の銘：誠心誠意
趣味：スポーツ観戦、読書



副議長 **とだ まこと**
戸田 誠

北区選出、57歳、当選3回
この間、議会運営委員長、大型公共施設建設調査特別委員長、建設消防委員長などを歴任。

会派：自由民主党浜松
座右の銘：初志貫徹を心に刻み
一步踏み出す
趣味：スポーツ観戦、ガーデニング

行政区再編に関する協議の経過

協議の経過はこちらから

区制度協議の経過

検索



行政区の再編については、行財政改革・大都市制度調査特別委員会において、協議を進めています。

3年5月に、行政区再編に係る協議スケジュールを決定しました。現在、市民への中間報告に向け、区再編における市民サービス、住民自治の基本的な考え方について協議を続けています。

【行政区再編に係る今後の協議スケジュール】

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| 令和3年8月 | 再編後のサービス提供体制・住民自治の姿などの決定 |
| 9月～10月 | 7区自治会連合会、7区協議会などへの中間報告（説明会） |
| 12月 | 区割り案内定（最終1案） |
| 令和4年1月～2月 | 7区の自治会連合会、7区協議会などでの意見聴取 |
| 1月 | 市民からの意見聴取（パブリックコメント） |
| 5月 | 区割り案決定 |
| 7月 | 行政区画等審議会への諮問 |
| 11月 | 7区協議会への諮問 |
| 令和5年2月 | 区設置等条例議決 |

市議会では、市民の皆さんに分かりやすいように、丁寧な議論をスピード感を持って進めていきます

可決した意見書

- ◆都市計画税の用途について市町村の裁量権の拡大を求める意見書
- ◆女性の健康の包括的支援に関する法制度の整備を求める意見書
- ◆オンライン診療の推進を求める意見書
- ◆ICT活用における子供たちの心身のケアに関する意見書
- ◆養育費の不払い解消に向けた制度の早期実現を求める意見書

7月
14日 行財政改革・大都市
制度調査特別委員会
各常任委員会
20日 建設部・市長教員会
29日 行財政改革・大都市
制度調査特別委員会

委員会の構成

3年度の所属委員会は次のとおりです

◎は委員長、○は副委員長
委員の氏名は50音順に掲載

議会運営委員会 (10人)

議会の運営、会議規則・委員会条例、意見書の調整、
その他議長からの諮問等に関すること

◎高林 修 ○加茂 俊武 ○湖東 秀隆
稲葉 大輔 北野谷富子 倉田 清一
幸田恵里子 齋藤 和志 酒井 豊実
平野 岳子

特別委員会

行財政改革・大都市制度調査 (12人)

行財政改革、大都市の行財政実態に対応した制度
の調査研究に関すること

◎高林 修 ○関イチロー 稲葉 大輔
岩田 邦泰 太田利実保 太田 康隆
小野田康弘 加茂 俊武 齋藤 和志
酒井 豊実 鈴木 育男 松下 正行

地方創生調査 (11人)

地方創生の調査研究に関すること

◎須藤 京子 ○山崎とし子 神間 郁子
北島 定 北野谷富子 久米 丈二
鈴木 恵 鳥井 徳孝 花井 和夫
馬塚彩矢香 森田 賢児

大型公共施設建設調査 (11人)

大型スポーツ施設、新病院及び新清掃工場の建設
の調査研究に関すること

◎黒田 豊 ○井田 博康 小黒 啓子
倉田 清一 小泉 翠 湖東 秀隆
戸田 誠 平間 良明 松本 康夫
丸 英之 和久田哲男

交通政策・大規模災害対策調査 (12人)

道路ネットワーク、交通安全対策、公共交通、大規模
災害対策、新型コロナウイルス対策の調査研究に関する
こと

◎鈴木 真人 ○平野 岳子 渥美 誠
落合 勝二 幸田恵里子 齋藤 晴明
鈴木 幹夫 鈴木唯記子 露木里江子
遠山 将吾 波多野 亘 柳川樹一郎

常任委員会

総務 (10人)

危機管理、企画、広聴広報、人事、組織編成、行政経
営、財政、税務等に関すること

◎加茂 俊武 ○太田利実保 太田 康隆
神間 郁子 北島 定 齋藤 晴明
鈴木 育男 鈴木 幹夫 戸田 誠
山崎とし子

厚生保健 (9人)

高齢者・障害福祉、介護保険、国保年金、次世代育
成、子育て支援、保育、健康医療、保健等に関するこ
と

◎幸田恵里子 ○露木里江子 小黒 啓子
北野谷富子 齋藤 和志 鈴木 恵
須藤 京子 遠山 将吾 波多野 亘

環境経済 (9人)

環境企画・保全、清掃、資源廃棄物、産業廃棄物、商
工業、観光交流、農林水産等に関すること

◎松本 康夫 ○平間 良明 井田 博康
湖東 秀隆 酒井 豊実 鈴木唯記子
鳥井 徳孝 平野 岳子 松下 正行

建設消防 (9人)

都市計画、土地政策、交通政策、公園緑地、土木、建
築行政、上下水道、消防等に関すること

◎丸 英之 ○久米 丈二 渥美 誠
落合 勝二 倉田 清一 小泉 翠
鈴木 真人 関イチロー 花井 和夫

市民文教 (9人)

地域自治振興、市民協働、区役所、市民生活、文化政
策、スポーツ振興、生涯学習、文化財、図書館、学校
教育等に関すること

◎稲葉 大輔 ○岩田 邦泰 小野田康弘
黒田 豊 高林 修 馬塚彩矢香
森田 賢児 柳川樹一郎 和久田哲男

常任委員会の状況

6月8日に開催した各委員会での審査の概要です

総務委員会

●キャッシュレス決済導入事業
について

質疑 市役所窓口等における手数料などの支払いについて、導入した際のイメージは。

答弁 2年度に試行した際は、クレジットカード8種類、電子マネー13種類、コード決済20種類の合計41種類を対象としたが、これと同程度の取扱いを想定している。

●市有財産の無償譲渡について

〔当局説明〕 北区・浜北区において、市有財産である光ファイバケーブル設備などを民間事業者へ無償譲渡する。

質疑 譲渡した後、当該地域でサービスを受けられない人への対応は。

答弁 民間事業者の裁量で自由に設備拡張ができるようになるため、サービス提供地域が広がる可能性が高くなり、利便性が向上すると期待している。

厚生保健委員会

●子供の貧困対策総合支援事業
について

〔当局説明〕 新型コロナウイルス感染症などが影響し困窮する子育て世代に対し、食料品や生活用品などを配付する。

質疑 物資配付後の支援はどのように考えているのか。

答弁 配付会を通じ、各種支援制度や減免などの情報提供を考えている。また、地域の支援団体とつながっていない人を本事業で把握し、地域活動や行政の支援につなげていく必要があると考えている。

●新型コロナウイルスワクチン接種事業について

質疑 65歳から79歳までを2歳ごとに分けて接種券を送付することとした理由は。

答弁 対象となる高齢者が多いため、一度に送付することにより医療機関へ電話が殺到することが推測されたことから分割方式を採用した。

環境経済委員会

●(仮称)ポートレーススケッチ
トシヨップオラレ浜松設置推進協力依頼に関する請願

〔多数意見〕 客引き行為等の禁止等に関する条例が制定されたが、依然として客引き行為などが見受けられ、安心して往来できない状況にある中、法人格を持つ協議会を立ち上げ、町なかの活性化と安心・安全なまちづくりのため、市民協働で取り組むことが明示されている。また、場外舟券発売場の設置により、にぎわいの創出と安心・安全なまちづくりになり成果を上げている他都市の事例もある。

〔少数意見〕 ギャンブル依存症を増大させるおそれがある。また、ザザシティ中央館にはこども館が入居しており、隣接する施設としてふさわしいものではない。

〔委員会の結論〕 賛成多数で採択すべきものと決定した。

建設消防委員会

●スマートインターチェンジ関連整備事業について

質疑 三方原スマートインターチェンジの利用状況は。

答弁 3年3月末時点で、計画台数1日4400台を大きく上回る、約6400台の利用がある。

質疑 三方原スマートインターチェンジのアクセス道路である市道有玉南初生線バイパスの整備の進捗状況は。

答弁 4年度の事業完了を目指しており、現時点で約9割の用地取得が完了し、事業全体で約7割の進捗状況である。



整備が進む市道有玉南初生線バイパス

市民文教委員会

●浜松市美術館条例の一部改正
について

質疑 秋野不矩美術館へ指定管理者制度を導入する理由は。

答弁 時宜にかなったイベントや建物を活用した来館者サービスを実施するなど、指定管理の柔軟性を生かし、さらに魅力ある美術館運営を実現するために導入する。

質疑 学芸員に求める要件は。

答弁 指定管理者には、秋野不矩美術館のコンセプトに合う人材の選定を求めていく予定である。



秋野不矩美術館

代表質問

6月3日には、会派を代表して3人の議員が質問を行いました



自由民主党浜松
高林 修

区再編の協議に当たり要望書などの影響は

質問 三方原地区及び天竜区自治会連合会から行政区再編についての要望書、市自治会連

合会から申入れ書が提出されたが、今後の再編協議に影響はあるかまた、天竜区を単独と決定する後押しになり得るか。

答弁 各自治会連合会からの要望書などは、

行財政改革・大都市制度調査特別委員会での割り案のたたき台6案が選択されたことを受け、具体的な協議に入る前に当該連合会の意向を取りまとめ要望したものと認識してお

り、これらをしっかりと受け止め、市議会と二人三脚で検討していく。また、天竜区の在り方については、今後の特別委員会の中で、今回の要望や地域特性などを踏まえ、検討を進めるべきものと認識している。

その他の質問

- ① 感染者情報の発信に本市独自の定義を
- ② 区再編による定員適正化計画への影響は
- ③ ユネスコ創造都市として音楽文化振興を



音楽文化活動の拠点として6月に開館したソーラ音楽ホール



市民クラブ
斉藤 晴明

部活動における教員の負担軽減の取組は

質問 部活動は教員の時間外勤務の一因とな

っているが、負担軽減に向けた取組はどうか。また、休日の部活動の地域移行をどのように進めていく考えか。

答弁 各中学校では、部活動運営方針を守り部活動を実施している。また、部活動指導員の配置や、休日の部活動を学校以外が主体とな

って活動する地域クラブの登録体制を整えており、2年度は122クラブが登録され、活動に顧問教員が関わらないことを徹底し、教員の負担軽減を図っている。

3年度は、拠点校を設定して地域移行に向けた実践研究を行うとともに、保護者、スポーツ関係団体などで構成する地域部活動検討委員会を7月に設置し、人材や運営団体の確保、費用負担の在り方などの課題を検討していく。

その他の質問

- ① 学校業務の委託化で教員の働き方改革を
- ② 街中飲食店支援に公共交通定額券配付を
- ③ 公共交通維持のための利用促進の取組は



中学校での部活動の様子



公明党
黒田 豊

国道1号浜松バイパス高架化の早期整備を

質問 長年懸案となっ

ている国道1号浜松バイパスの中田島砂丘入り口交差点から長鶴交差点までの整備について、現状と今後はどうか。

答弁 当該区間は、特に信号交差点が連なり、

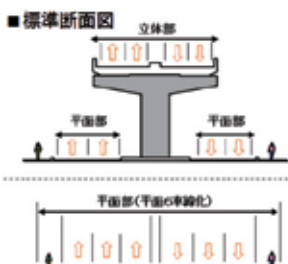
渋滞が著しいことから、物流交通や地域交通の大きな支障となっている。この課題解決に向け、国では3年2月の中部地方小委員会対策案を提示するとともに、地域への意見聴取を実施することとした。そして、6月の同小委員会、地域意見を踏まえ、立体化と平面6

車線化を組み合わせた対策方針案を決定したところである。

本市としては、引き続き国と連携を密にし、地域全体の交通円滑化に取り組みとともに、早期事業着手に向け、期成同盟会などの要望活動を継続していく。

その他の質問

- ① 遠州灘海浜公園近接地に道の駅設置を
- ② 動物愛護と共生に向けた多機関連携を
- ③ 馬込川のミズベリングでにぎわい創出を



国道1号浜松バイパスの対策方針案(6月1日中部地方小委員会資料抜粋)

一般質問

6月4日、7日には、5人の議員が質問を行いました



森田 賢児
創造浜松

教員のわいせつ行為根絶に向けた対策は

質問 全国的に教員のわいせつ事件は後を絶たず、本市でもSNS利用に関するガイドライン作成などの対策をしているが、より有効性のある継続的な取組を行う考えはないか。

答弁 教員の採用に当たっては、志願票に懲戒処分歴の記載欄を設け内容を慎重に確認しているが、今後は直近40年間の教員免許状の失効・取上げ情報や懲戒免職理由が検索可能となった官報情報検索ツールを活用していく。

また、在職教員に対しては、悩み相談への



教職員のSNS利用に関するガイドライン

対応のため教育委員会内に臨床心理士を配置するほか、不祥事根絶対策チームを立ち上げ校内倫理研修資料を作成し、倫理意識の徹底を図るなど、様々な取組を重ねるに引き、教員のわいせつ行為の根絶に取り組んでいく。

その他の質問

- ① 過剰な要求を迫る保護者への対策は
- ② さらなる地方分権の推進に向けた考えは
- ③ コロナ感染症の患者と死者数の定義は



落合 勝二
日本共産党浜松市議員

地球温暖化対策としてごみ削減の推進を

質問 ごみの削減は温室効果ガスの排出抑制につながるとは考えますが、どのような方針で取り組んでいるか。また、生ごみの資源化の現状はどうか。

答弁 一般廃棄物処理基本計画の基本方針に「ごみの減量と資源化の推進を掲げ、堆肥化容

器の配付、雑がみ分別の周知や回収拠点の整備、集団回収協力団体への補助などに取り組んでいる。また、生ごみは家庭から出る燃えるごみの約35%を占めていることから、その削減のため、コンポ



生ごみ削減のためのコンポスト(右)と密封発酵容器(左)

トや密封発酵容器を配付し、堆肥化による資源化を進めるとともに、生ごみ処理機の購入補助を行っている。今後、ごみ減量について一層の意識啓発と取組の推進を図り、温室効果ガス排出量の削減につなげていく。

その他の質問

- ① マイクロプラスチック削減の取組は
- ② 天竜川既存ダムの洪水調節機能の強化を
- ③ 馬込川河口の津波防潮水門の安全性は



神間 郁子
自由民主党浜松

生涯学習事業の推進にデジタルの活用を

質問 協働センターにWi・Fiが整備されたことから、生涯学習事業にWi・Fiを積極的に活用していくべきと考えますが、今後の展開はどうか。

答弁 Wi・Fiの整備により、オンライン講座が可能になるとともに、スマートフォン講座やSNSの使い方講座などでも、Wi・Fiの活用で講座の可能性が広がった。このため、3年度は講師やボランティアを対象にオンライン講座の開催方法や魅力ある広報のためのSNS発信講座



蜆塚遺跡

などを行い、生涯学習事業での人材育成を図るとともに、身近な協働センターでの他のセンターの講座の受講を試行的に行っていく。今後、庁内の関係課と協力・連携し、生涯学習講座の充実を図っていく。

その他の質問

- ① 行政・地域等の連携で子供の貧困対策を
- ② 学習者用タブレットの持ち帰りの試行は
- ③ 蜆塚遺跡と博物館・分館の今後は



小泉 翠
自由民主党浜松

入所意思のない保育施設利用申請への対応は

質問 保育施設の利用

申込みにおいて、育児休業の延長のため、入園の意思がないのに入所保留通知を受け取る目的で申請をする保護者がいるが、どのように対応していく考えか。

答弁 保育施設の利用

申込みでは、育児休業の延長に必要となる入所保留通知の入手を目的に申請を行うケースがあり、こうした申請では仮に入園が内定しても辞退するため、真に入園を希望する人が入園できないなど、全国で課題となっている。国では対処策として、



1歳児クラスの保育の様子

入所選考の際、申込者に入園の意思がないことを確認した場合、調整点の減点について例示していることから、4年4月入所分から実施できるよう入所意思の確認方法や調整点の減点など、具体的な実施方法を検討していく。

その他の質問

- ① 保育園入所申請時の希望箇所数の拡大を
- ② HPVワクチン接種に対する考え方は
- ③ 芳川第二及び東芳川エリアの浸水対策は



齋藤 和志
自由民主党浜松

市民と行政の協働による震災復興事前準備を

質問 大規模震災後の

復興計画を進める上で、日頃からの復興事前準備が有効だが、それに伴う地域基礎データの整備や、復興事業の着手までにとるべき手続などを示す「震災復興都市計画行動計画」を公表する考えはないか。

答弁 復興事前準備の

取組は大変重要だと捉えており、2年度に改定した都市計画マスタープランでも復興事前準備の推進を示している。今後は、土地・建物の利用現況や被害想定などの基礎データを整理した上で事前復興

計画を策定するなど、関係部局と連携し、復興事前準備に早急に取り組んでいく。

また、復興事業着手までに必要な都市計画の手続などを示す行動計画は事前復興計画に示し、市民へ分かりやすく公表していく。

その他の質問

- ① ネットワークの形成
- ② デュブルケア支援を
- ③ 新過疎法の経過措置後の代替計画策定は
- ④ 消防団員確保に向けPRと処遇改善を



消防団員募集をPRする動画の一場面

※デュブルケア…育児と介護などのように複数のケアを同時に担うこと。

用語解説

※1 ミズベリング（6ページ）

「水辺＋RING（輪）」「水辺＋R（リノベーション）＋ING（進行形）」の造語。水辺に興味を持つ市民や企業、行政が三位一体となって水辺の新しい活用の可能性を創造していくプロジェクト。

※2 HPVワクチン（8ページ）

子宮頸がんの原因の一つであるHPV（ヒトパピローマウイルス）の一部の感染が予防できるワクチン。因果関係を否定できない副反応が見られたことから、積極的な勧奨が差し控えられているが、対象者は希望すれば公費で接種することができる。そのため本市では、対象者が接種するかしないか検討できるよう、リーフレットの個別送付などで周知している。

※3 新過疎法（8ページ）

旧法である「過疎地域自立促進特別措置法」が期限を迎え、3年4月1日に新たに施行された「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」のこと。新法では、過疎地域の持続的発展を目的としている。

本市はこの新過疎法において財政力指数の要件を満たさないことから指定から外れ、6年間の経過措置の適用を受けることとなった。

令和2年度 政務活動費の決算状況

(単位:円)

項目	会派名	自由民主党 浜 松	公明党	市民クラブ	創造浜松	日本共産党 浜松市議団	浜松市政 向上委員会	市民サポート 浜 松	党派を 超える会
		24人	5人	5人	5人	4人	1人	1人	1人
交 付 額		43,200,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	7,200,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000
預 金 利 息		193	29	31	26	21	10	9	7
収 入 計		43,200,193	9,000,029	9,000,031	9,000,026	7,200,021	1,800,010	1,800,009	1,800,007
調査研究費		1,505,037	59,164	342,722	349,650	74,000	739,681	0	49,284
研 修 費		352,391	13,801	84,794	10,101	0	19,440	0	16,764
広 報 費		9,996,456	350,507	1,573,211	2,985,191	3,310,677	0	1,177,968	763,114
広 聴 費		2,288,238	230,048	103,638	7,844	5,920	29,024	0	68,080
要請・陳情活動費		270,969	19,899	2,886	5,920	740	622	0	444
会 議 費		689,670	78,403	85,211	48,100	0	0	0	3,108
資料作成費		425,420	817,571	0	245,717	982,799	0	13,200	30,167
資料購入費		774,418	351,225	310,451	257,660	350,211	27,160	97,516	44,822
人 件 費		9,454,833	3,653,681	3,860,557	3,332,740	1,612,490	178,133	0	182,615
事 務 所 費		2,641,954	241,858	683,890	432,167	813,314	286,852	328,876	344,528
支 出 計		28,399,386	5,816,157	7,047,360	7,675,090	7,150,151	1,280,912	1,617,560	1,502,926
返 納 額 (預金利息含む)		14,800,807	3,183,872	1,952,671	1,324,936	49,870	519,098	182,449	297,081

※政務活動費は、1人当たり月額15万円に各月1日における会派の所属議員数を乗じて得た額を交付しています。

政務活動費とは

政務活動費は、地方自治法の規定により制定された「浜松市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、浜松市議会議員の政務活動に必要な経費の一部として、会派に対し交付されるものです。政務活動とは、調査研究、研修、広報、広聴、住民相談、要請、陳情、各種会議への参加など、市政の課題や市民の意思を把握し市政に反映させる活動、その他住民福祉の増進を図るための活動です。

浜松市議会では、会派から提出された政務活動費の収支報告書及び証拠書類の写しの閲覧などを行うことにより、政務活動費の用途の透明性確保に努めています。

平成28年度から2年度までの書類の写しは、非公開情報を除き、議会事務局にて閲覧できます。
また、平成28年度から2年度までの収支報告書及び2年度の証拠書類を、浜松市議会ホームページで公開しています。詳細は、議会総務課までお問合せください。 (☎053-457-2505)

発行／浜松市議会〒430-8652 浜松市中区元城町103番地の2
編集／浜松市議会事務局
印刷／株式会社アプライズ

浜松市議会では、インターネットによる本会議・委員会のライブ中継と録画配信を行っています。このほか、市議会ホームページでは会議録（本会議・委員会）なども掲載しています。ぜひ御覧ください。

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/gikai/>



ミュージシャンとして知られる藤井フミヤ氏は、1993年に初のコンピュータグラフィックス展『FUMIYART～TAKE A BREAK～』を開催。作品のテーマは「未来の宗教画」、全国9か所で開催された展覧会はその会場も反響が大きかった。その後も藤井氏は、1つの技法にとどまらず、デジタルとアナログを駆使して常に新しい画面の追求に努め、独自の表現を生み出してきた。

『ポッティチェリへのオマージュ「Venus and Mars」の模写』は、硬く極細のボールペンとの出会いから生まれた作品である。通常、線画は直線の集合で濃淡をつけていることが多く無機質な印象を与えるが、本作ではランダムな曲線を多用することで柔らかな表現を生み、ルネサンス絵画を現代によみがえらせた。

藤井氏は、宗教画が「SF」に見えるという。未来の絵という印象であり、完全に想像の世界を描いている宗教画から「様々な事を感じ教えられた」と語る。

自由な発想とあらゆる表現技法の追求という藤井氏の画家としての姿勢とこだわりが模写の領域を超えた唯一無二の作品を生んだに違いない。

浜松市美術館「藤井フミヤ展 デジタルとアナログで創造する多様な想像新世界」
8月22日（日）まで開催

紙上美術館
No.174



再生紙を使用しています

市議会だよりは
パソコンやスマート
フォンからでも御覧
いただけます



22日	21日	18日	5日	4日	1日	〔10月〕	30日	29日	28日	27日	24日	14日	13日	8日	7日	〔9月〕	31日	24日	12日	〔8月〕	
本会議（採決）	議会運営委員会	決算審査特別委員会	決算第1分科会	決算第2分科会	決算第1分科会		決算第2分科会	本会議（一般質問）	本会議（代表質問）	本会議（代表質問）	議会運営委員会	決算審査特別委員会	議会運営委員会	各常任委員会	本会議（議案上程）		議会運営委員会	行財政改革・大都市 制度調査特別委員会	行財政改革・大都市 制度調査特別委員会	各常任委員会	各常任委員会

今後の議会活動の予定

紙面に関するお問合せ
浜松市議会事務局 調査法制課
☎053-457-2513